

# 第18期(令和2年11月入塾) 東京教師養成塾 – 子供たちの夢をかなえる教師になる! –

◆ 東京教師養成塾は、教員を養成している大学や学校経営支援センター、区市町村教育委員会と連携し、実践的指導力と高い志をもった人材を学生の段階から養成する事業であり、各講座を通して次の力を育成する。

- 実践的な指導力、柔軟な対応力、組織の一員としての自覚や企画力
- 社会の課題を的確に捉え、様々な知識を融合して実践的に課題を解決する力
- 教師としての使命感、社会に貢献する志、社会人としての責任ある態度

## <東京教師養成塾が目指す教師像>

- 社会の変化や子供・保護者の願いを的確に捉え、実践的指導力や企画力を高める教師
- 幅広い教養を身に付け、総合的な見地から課題解決に当たり、学校教育を創造する教師
- 地域活動や社会貢献活動等に取り組み、自らの視野を広げ、子供に夢や感動を与え、将来への展望を切り拓く教師



◆ 小学校コース(募集130人以内 塾生数56人)  
社会の変化や児童・生徒、保護者の願いを的確に捉えられるよう、豊かな人間性と実践的な指導力を兼ね備えた人材を学生の段階から養成する。

◆ 特別支援学校コース(募集20人以内 塾生数4人)  
障害のある児童・生徒の増加、障害の重度・重複化や多様化に対応できるよう特別支援学校教諭の免許を有し、豊かな人間性と実践的な指導力を兼ね備えた人材を学生の段階から養成する。

## 東京教師養成塾の1年間の学び

◆ 東京都教育委員会が求める教師として最小限必要な資質・能力 ◆

領域①  
「教師の在り方に関する領域」

領域②  
「各教科等における実践的な指導力に関する領域」

領域③  
「教育課題への対応に関する領域」

領域④  
「学級経営に関する領域」

### 【形成期】 <11月から3月まで>

子供と関わり、授業づくりを学ぶ。  
・ 学校の教育活動に対する基本的な理解を深める。  
・ 多様な関わりを通して、児童・生徒の理解を行う。  
・ 授業観察を通し手の授業理解と、授業実践を通した課題把握を行う。  
など

### 【伸長期】 <4月から6月まで>

子供への理解力、授業力を高める。  
・ 子供一人一人を多面的に理解する。  
・ 各教科等の特性に応じた指導の在り方の理解を深め、授業力を高める。  
・ 学級担任の役割を理解する。  
・ 形成期に未実施の各教科等の授業実践を行う。  
など

### 【充実期】 <7月から9月まで>

4月から学級担任となる自覚を高める。  
・ 学級担任を意識して実習を行う。  
・ 担任として1日を通した実習を行う。  
・ 学校組織の一員としての意識を高める。  
など

## 特別教育実習

【ねらい】 教師養成指定校での年間を通した教育実習により、実践的な指導力や柔軟な対応力を身に付ける。

- 【実習内容】 教師養成指定校における年間40日以上の実習、40時間以上の授業実践
- 授業参観や授業実践から各教科等の指導方法や学級経営を学ぶ。
  - 講話や実務から教育課程や組織的な運営について学ぶ。
  - 児童や生徒との触れ合いから児童・生徒理解を深め、生活指導や教育相談について学ぶ。

## 教科等指導力養成講座

【ねらい】 教科等の専門性や指導技術の向上及び学級経営における実践的な指導力を身に付ける。

- 【教科等に関する講座】
- 授業づくりの基礎
  - 指導と評価
- 【学級経営に関する講座】
- 特別活動・学級経営
  - 児童・生徒理解
- 【教育課題に関する講座】
- 特別支援教育の概要
  - いじめ、不登校の対応
- 【教師の使命やサービスに関する講座】
- 教師の魅力と責任
  - コミュニケーションの能力の向上
  - 人権感覚の向上



## 年度ごとの入塾及び採用の状況

期	1期生	2期生	3期生	4期生	5期生	6期生	7期生	8期生	9期生	10期生	11期生	12期生	13期生	14期生	15期生	16期生	17期生	18期生	合計
入塾者	96	90	102	100	145	151	150	150	150	149	150	149	150	131	112	80	98	60	2,213
採用年度	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	合計
都採用者	93	82	98	94	138	146	149	146	145	142	142	144	147	128	105	71	90		2,060

※事業開始は平成16年度。特別支援学校コースは、平成26年度から設置

(人)

